

デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ及び地方創生拠点整備タイプ）・認定中の地域再生計画 検証結果（令和5年度分）

	交付対象事業の名称 地域再生計画の名称	事業概要	事業費 (単位:千円)	重要業績評価指標 (KPI)				今後の方針	外部有識者の総評
				指標名	単位	目標値	実績値		
デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)									
1	天草市デジタルアートの島創造事業(1年目)	◆目的 ・若者の地元就職率アップ及びUJターン促進の環境整備に向けて、若者に魅力的な雇用の場やそもそも職業の選択肢を増やすことが必要である。そこで、天草にないゲーム・アニメ制作等のコンテンツ産業の創出を目指し、若者や女性の流出抑制及び定住促進を図り、持続可能な地域を創造する。 ◆内容 ・(一社)デジタルアート天草の設立・運営 ・コンテンツ産業誘致プロモーション事業 ・デジタルアート人材育成事業	21,993千円 うち交付金充当額 10,996千円	コンテンツ産業の市内の雇用者数	人	5	5	・企業誘致と人材育成については予定通り進捗しており、さらに誘致プロモーションの継続と人材育成の質の向上を図りつつ、受講者の上積みのための情報発信に力を入れる。→一般社団法人デジタルアート天草においてSNSを用いた情報発信を開始。 ・クリエイターの誘致を追加し強化する。クリエイター向けのPR資料作成、イベント参加、高等教育機関と連携したクリエイターの獲得に向けて、九州管内の高等教育機関を訪問する。 ・一般社団法人デジタルアート天草の収益体制確立のために収益の柱を模索中。補助金等が切れても自立運営ができるように改善を行う。	◆「効果的であった」 ・新たな企業の誘致や、人材育成の取り組みにより大きく前進しているように見受けられます。中高生からのデジタル教育が地方にしながら充実していくことは、とても大きい希望になると思います。 ・母親たちの中でも天草工業高校の情報系列とCG系列の話題が多く上がり、市外からの入学も増えるのではないかと予想、天草でも色んな働き方ができるという期待を多く耳にします。 ・事業の柱である企業誘致並びに人材育成については、担当部署・担当者の熱意や相当の努力により順調に進捗しているものと認識しています。今後更に推し進め、将来的に天草の主要産業として確立するには、安定したクリエイターの確保が極めて重要であることから、その基盤となる天草工業高校CG系列を活性化させるため、天草島内外からの生徒数の確保に繋がる取組み強化が必要であると思います。 ・ゲームやアニメは、子どもたちに関わりやすいが、広告や店の予約コンテンツの制作など、もっと身近なデジタルアートに広げてもらえると参加しやすい。 ・学生にとって魅力的なゲーム・アニメ製作等の雇用の場が増える様に、企業誘致と人材育成に今後も期待したい。
2	林業6次産業化推進事業(1年目)	◆目的 市内における林業の6次産業化を後押しし、天草産木材等の地産地消を促進するとともに、持続可能な森林経営の推進、林業関連事業者の経営の安定化・効率化により、林業の活性化を図る。 ◆内容 林業6次産業化推進に向けた検討業務 ・地域資源の実態把握 ・市有林及び私有林広葉樹林の実態把握 ・森林管理におけるICT技術に関する実態把握 ・導入可能性仮説構築 ・仮説構築にかかる情報共有・意見交換 ・地域商社の基本設計	22,748千円 うち交付金充当額 11,374千円	本交付金事業実施に伴う新規施策対象山林面積	ha	30	0	・林業6次産業化の実現のために、未利用資源の有効活用やJクレジットの検討、各産業の連携や試作品の作成等引き続き実施していく。 併せて、林業就業者を確保するために、地域おこし協力隊を導入し、本市で稼げる林業体制の構築などを目指していく。 ※ここでいうJクレジットとは、市有林が吸収するCO2などの温室効果ガスの吸収量を認証し、販売することで、森林施業などの費用などにあて森林の適正管理を目指すもの	◆「効果的であった」 ・現時点では、調査が終わり現状把握をした状態であるため、効果があったとは言いがたい部分がありますので、今後、現状を踏まえて天草の柱になるような産業のひとつになることを期待しております。 ・効果が現れるまで時間を要する事業で有るため、補助金のPRを含め、天草内外への周知の徹底が望まれる。 ・事業の評価の内容と評価が合っていないKPIの達成に至ってない、出てくると考えるという内容で効果があったという評価であればもっと説明が必要ではないか。 ・現状、具体的な事業が実施されていないことから、まずは人材を確保し体制構築を図り、6次産業化に向けた具体的事業を実施する必要があるものと思います。 ・新しい分野、林業などに重点を置いていることは、素晴らしいと思う。目的が、雇用創出だが、必ずしも目標に向かっていくかは、わからない。長期目標で、天草の第一次産業(農業や漁業も)を支える人材を育ててほしい。

デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ及び地方創生拠点整備タイプ）・認定中の地域再生計画 検証結果（令和5年度分）

	交付対象事業の名称 地域再生計画の名称	事業概要	事業費 (単位:千円)	重要業績評価指標 (KPI)				今後の方針	外部有識者の総評	
				指標名	単位	目標値	実績値			
デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生拠点整備タイプ)										
3	天草市スポーツコミッションセンター(仮称)整備事業(緑越)	◆目的 天草市スポーツ拠点施設整備基本計画に基づき、市民一人ひとりが日常的にスポーツへの関心を高め、健康づくりや競技力の向上を図るとともに、スポーツを通じた新たな交流を創出する。 ◆内容 【天草市スポーツコミッションセンター(仮称)新築】 構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建 延床面積 2,448.81㎡ 施設概要 ・会議室兼審判室、トレーニング室、ラウンジ、多目的室、男女更衣室、事務室、2階観覧席(一般539席、車いす用14席)、エレベーター設置、倉庫、トイレ等	899,867千円 うち交付金充当額 449,933千円	スポーツコミッションセンターの利用者数(陸上競技場含む) 大会・合宿誘致件数	人 件	51,000 24	53,765 20	今後も天草市スポーツコミッションを通じて、市民の健康づくりや競技力の向上できる環境づくりと、スポーツ大会や合宿の誘致を推進し、新たな交流機会の創出によるスポーツを通じた地域活性化を目指す。	◆「効果的であった」 ・スポーツを通じて、関係人口の創出や観光、宿泊に大きな影響があったと見受けられます。外部からの誘致だけではなく、地域住民の活用にも貢献していると思います。 ・これから大会、合宿等の件数が増えれば交流人口の増加に期待できる ・あましんスタジアムを中心としたスポーツによる交流人口は大幅に増加しています。特にスポーツコミッションを通じた大会・合宿誘致等による地域への経済効果は大きく今後更に地域活性化に貢献するものと期待しています。 ・あましんスタジアムなど、市民の方々に利用し安く使われていると思う。まだまだ、活用できと思うので、PRや活用方を積極的に推進して欲しい。子どもたちが、使い安い方法や。競技など、将来のスポーツ人口増加が期待できる。 ・スポーツ大会の誘致や合宿による交流人口の増加が繋がっているようで、大変効果があったと感じています。スポーツ大会や誘致を通じて、一流スポーツ選手を直に見て指導を受ける機会を得ることで、地元の学生などに対し技術のレベルアップや意欲が図られているようです。地元の宿泊施設にも大変効果があり、売上増加へも繋がっていると聞いています。今後益々期待しています。	
認定中の地域再生計画										
4	宮地岳観光交流施設の整備による天草市の観光振興と地域活性化(5年目)	◆目的 過疎化が進み、地域力の低下が課題となっている宮地岳地区において、閉校した小学校校舎を利用し「道の駅」機能を付した観光拠点を整備することにより、観光客との交流による地域活性化を図るとともに、天草下島の中心部に位置する地勢的利点を活かし、天草市の観光情報を提供することにより島内周遊を促し、天草地域全体への波及効果を高める。 ◆内容 事業計画の基本を「人が集まる道の駅にすること」とし、売上・利益・入込客の増強計画を実施。 ・オリジナル商品(いちじくロールケーキ)の開発販売 ・売れ筋商品(椎茸スープ、そば、かかしの里くっきー)の増強 ・RVパーク開設 ・紙パンツ・生理用品自販機設置 ○年間イベント ・かかし祭り ・七夕、傘まつり ・夏祭り、肝試し ・秋祭り、ハロウィン、もみじ狩り ・歳末感謝祭、イルミネーション ・ひな祭り ・3周年創業祭 道の駅共通事業 ・デジタルスタンプラリーイベント ・チェアリングキャンペーン	5,466千円	施設利用者数 施設売上高	人 万円	530,000 8,480	40,501 5,875	経営改善のための売上増強計画として、今後もオリジナル商品(しいたけ肉まん、米焼酎など)の開発販売を実施するほか、天草陶磁器市場を開設し、地元窯元の製品の販売を実施する。また、インバウンド需要への対応として、そば打ち体験や新設した茶室を活用したお茶体験などを企画しているほか、新規の取り組みとしてドッグランの設置も行い、多様な需要に対応しながら集客の増加を目指す。 さらに、令和6年度から企業派遣型の地域おこし協力隊を導入し、よそ者目線による地域の魅力の掘り起こし、集客力アップにつながるイベント企画や商品開発、情報発信などに取り組むことで、道の駅としての魅力向上を図っていく。	◆「効果的であった」 ・様々な取り組みをされていることや、地元住民との交流の場になっていることはとてもいいと思います。一方で、観光客やインバウンドに目を向けた集客や取組み、回遊の施策が必要かとおもいました。特に、インバウンドには日本独特のかかしや地元の食、日本の学校の様子、伝統などすごく面白いと思います。 ・集客増を目指して、団体客立ち寄り歓迎(レストランには団体の予約受付相談可となっている)等のアピールが必要と思われる。 ・観光客と地域の交流を目指すのであれば指標に観光客の施設利用者数が欲しい ・工夫を凝らした様々なイベントの開催をはじめ、オリジナル商品の開発・販売など、相当の努力が伺えるものの、コロナ禍を経て観光客のニーズ・行動等が変化してこともあり、特に利用者数は当初事業計画と大きく乖離している状況にあります。 今後は観光客の増加が大きく期待できるインバウンド需要に効果的な施策を適時・適切に実施することで、計画達成を目指す必要があるものと思います。 ・宮地岳の地域活性化には、役に立っているが、来客数や人口増加など天草全体に波及する効果は、感じない。数十年継続できるように地域の方々に頑張ってもらいたい。 ・KPIでは、施設利用者や施設売上高が目標に対し低いようですが、以前は牛深一本渡間では休憩場所が無かったが、道の駅ができ観光客等にとっては非常に価値ある施設ができたようです。また、宮地岳地区においては、過疎化が益々進んでいく地域に道の駅ができたことで、地域活性化として大変効果があった様に入れます。観光拠点としての魅力ある施設となれば、今後益々交流人口の増加にも繋がり、施設の売上増加にも期待できるものと思います。	

デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ及び地方創生拠点整備タイプ）・認定中の地域再生計画 検証結果（令和5年度分）

	交付対象事業の名称 地域再生計画の名称	事業概要	事業費 （単位：千円）	重要業績評価指標（KPI）				今後の方針	外部有識者の総評
				指標名	単位	目標値	実績値		
5	天草市まち・ひと・しごと創生推進計画（企業版ふるさと納税関係）（4年目）	◆目的・内容 天草市人口ビジョンで展望した人口減少に伴う課題を解決するために、天草市第2期総合戦略に掲げた4つの基本目標を達成するため、企業版ふるさと納税を活用するもの。	寄附受領額 22,350千円 【充当事業】 通詞島沖イルカ環境実態調査事業 8,050千円 水産資源回復・基盤整備事業 2,000千円 資源管理維持事業 2,000千円 海岸漂着物地域対策推進事業 1,000千円 新規就農者支援事業 1,000千円 天草未来人材育成・就職促進事業 300千円 世界遺産保全活用事業 1,000千円 ふるさと応援交付金事業 3,000千円 御所浦地域振興事業 2,000千円 観光施設管理経費 505千円 観光施設整備事業 495千円 地域脱炭素移行・再エネ推進事業 1,000千円	若い世代の転出超過（累計） 就業人口数の確保 都市部から本市への転入（累計） 25～44歳女性の就業率 子育てしやすい地域と感じる市民の割合 健康に暮らしていると感じる市民の割合 安心して暮らせていると感じる市民の割合	人 人 人 ％ ％ ％ ％	1,172 29,346 400 86.0 69.5 87.5 93.0	2,212 （参考値） 35,076 （参考値） 744 83.7 48.4 82.7 60.4 （※集計方法の変更により参考値）	担当者が営業活動を行う余力や民間企業との繋がりが無い ため、今年度も継続して都市部の企業との繋がりのある金融機関にコンサルティング業務を委託するとともに、天草市独自の企業版ふるさと納税周知リーフレットを新たに作成し、企業への周知を行い、寄附金の獲得を図る。 （※R5年度 コンサルティング委託を行っている金融期間からの紹介実績：全14件中8件）	◆「効果的であった」 ・今後は単なる資金面のみの支援にとどまらず、寄附を通じてその企業との繋がりを大切にし、人的交流やその企業の島内進出等新たな連携に発展することを期待します。 ・ふるさと納税の活用方は、様々な分野に渡り大変良いと思う。一つ、新規就農だけでなく、地域のNPOや民間ボランティア団体など、独自事業を立ち上げやすく、活動しやすくなるような資金援助など、地域活動が活発になる循環の一つに、ふるさと納税が、活かせてもらえればと考える。 ・寄付金の増加・協力により各種事業が実施出来る事は大変ありがたい。